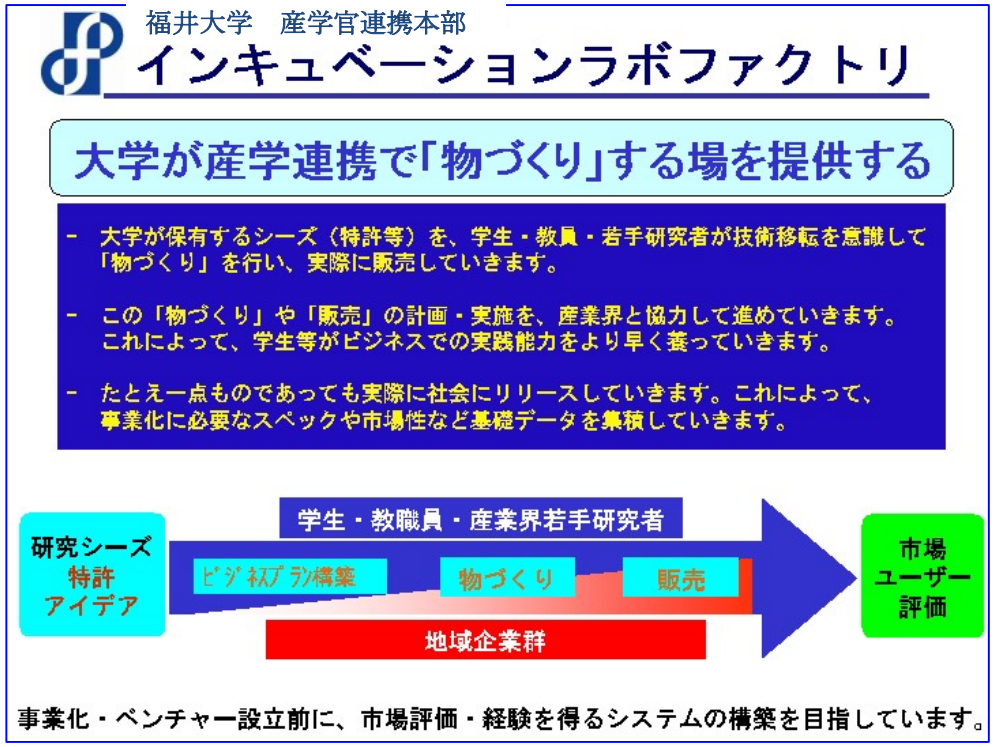
ILF試作開発事業のご案内

福井大学 産学官連携本部では、学内研究シーズを活用した試作開発を推進します。下記の趣旨・スキームに沿った提案を募集します。今年度も，近年顕著に意識されるようになった様々な大規模災害を念頭に，防災や復興支援，放射能対策等に関する研究を重点的に募集するとともに，来年利用できる復興支援・防災技術開発を特別枠で募集します。また、ふくいオープンイノベーション推進機構における活動の趣旨に沿った地域産業の活性化につながる課題については、特別枠を設けてはおりませんが、重要なものと認識しております。

【試作開発の趣旨・スキーム】



【事業の流れ】

1. 提案書の提出
   提案書は、様式第 1 号に沿って作成し、産学官連携本部事務室に提出してください。提案書は、特に、<u>本事業で試作するもの</u>について詳細に記述ください。
2. 提案の審査
   ILF にて、提出いただいた提案の内容を審査し採否を決定します。
   必要に応じ、提案に関するヒアリングを実施します。(9 月予定)
3. 提案の採択
   採択前に提案書を修正いただく場合があります。
4. 事業の遂行
   試作開発の実施。事務・経理処理。
   試作開発の進捗管理のため、定期的に中間報告をしていただきます。
5. 試作開発終了と事業報告
   採択された事業年度内に試作開発を終了してください。
   年度内に試作品と様式第 4 号に沿った事業実績報告書およびシーズ集データを提出してください。
6. 評価会
   報告書提出後、試作品の評価会を開催します。
7. 試作開発事業終了
   事業終了後、学内向け展示会を開催します。また、学外における展示会に出展いただきます。これらを通じて、試販売や技術移転に向けた活動を実施ください。

【注意事項】

○ <u>スキームに示すように、ILF 試作開発事業は、研究成果を基に試作開発するものに対し、資金や匠コンソーシアムによる技術支援を行うものであり、研究に対する助成金制度ではありません。</u>本事業終了後の技術移転や JST 等の大型予算獲得などのステップアップを視野に入れ提案ください。
○ 提案 1 件当たりの ILF 試作対象経費の上限は 200 万程度です。
○ 本事業は、技術移転を意識した試作開発であり、試作品は、実際に市場で試用してもらい、その評価をフィードバックします。
○ 原則として、本事業で製作した試作品および購入した機械装置は、大学(ILF)に帰属します。

学外の機関(企業や研究機関)との共同出願による特許をベースとした試作開発の場合は、別途ご相談ください。

【応募締切】 平成 29 年 7 月 28 日(金)

【提出書類】 以下よりダウンロードして下さい。

・提案書(様式 1) http://www.hisac.u-fukui.ac.jp/themes/hisac2017/files/word/ilf1.doc
・報告書(様式 4)http://www.hisac.u-fukui.ac.jp/themes/hisac2017/files/word/ilf1.doc
・シーズ集データ http://www.hisac.u-fukui.ac.jp/themes/hisac2017/files/excel/ilfseeds.xlsx

提出先　産学官連携本部　事務室　(内線)文京 2935　E-mail：josei@hisac.u-fukui.ac.jp